



# 鹿児島県立吹上高等学校

～各専門学科の学びを活かした、地域との協働の取組～

## 【団体・活動の概要】

吹上高校は、工業科(電気科・電子機械科)と商業科(情報処理科)を設置する専門高校で、現在約350人の生徒が学んでいます。吹上高校は、地域との連携を重視しており、生徒が地元商店街等と協働して、工業や商業の学びを生かした地域活性化の取組を行っています。それらの活動を通して、生徒の地域への関心を高めるとともに、職業観・勤労観を育み、将来の地域社会を担う人材の育成を目指しています。

## 【活動の内容】

平成25年度から、地元商店街の在庫品を預かり、生徒の視点で工夫して販売する「吹高マート」を始めました。平成26年度には「まちづくりPartnership」連絡協議会を開催して、地元商店街及び関係機関に「吹高マート」を柱とした地域活性化の取組を提案し、地域や関係機関との協働で、地域の名所を巡る「まちあるき(Fukiage Town Walk)」の実施や、各名所に置くベンチの製作、商店街を飾るイルミネーションの設置など、各専門学科の学びを活かした地域貢献を行いました。



情報処理科の生徒が、地元商店街の在庫品を預かり、工夫して販売する「吹高マート」や、地域の名所を巡るコースを考案して「まちあるき(Fukiage Town Walk)」を実施しました



電気科の生徒が、地元商店街を飾るイルミネーションの設置や、夏祭り会場を照らす照明の配線を製作しました



電子機械科の生徒が、地元商店街のアンテナショップや観光名所に、休憩用のベンチを製作・設置しました



「吹高生とまちづくりを考えるシンポジウム」を開催し、多数の地域住民も参加して、一緒に吹上地域のまちづくりについて考えました